

## S-1+ドセタキセル術後補助療法

患者番号：&tagPatNo& 氏名：&tagPatName& 性別：&tagPatSex&  
生年月日：&tagPatBirth& 年齢：&tagPatAge&

部位； ( 胃 )  
薬液注入ルート；( 末梢点滴静注 CVライン ポート 内服 )  
開始年月日； 年 月 日  
投与間隔； ①ドセタキセル 3週に1回(2~7クール目)  
②エスワнтаイホウ 2週投与1週休薬(1~7クール目)  
<8クール目以降>  
エスワнтаイホウ 4週投与2週休薬(術後1年まで)

体格； 身長 \_\_\_\_\_ cm 体重 \_\_\_\_\_ kg 体表面積 \_\_\_\_\_ m<sup>2</sup>  
使用薬剤；

- ① ドセタキセル \_\_\_\_\_ mg ( 40mg/m<sup>2</sup> ) day 1 3週毎  
② エスワнтаイホウ \_\_\_\_\_ mg/day 2週投与1週休薬  
8クール目以降は4週投与2週休薬へ

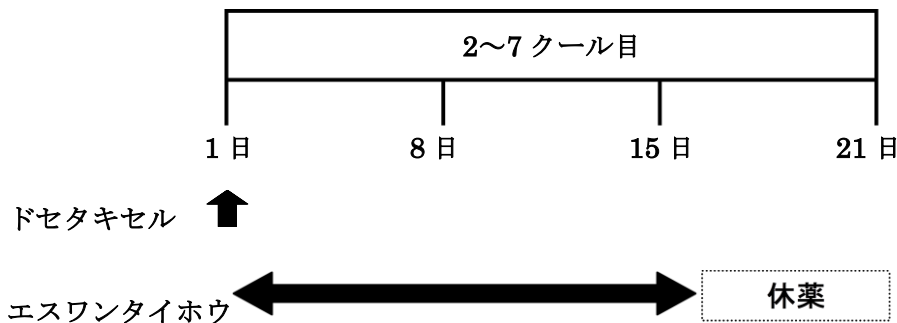
体表面積	初回基準量(テガフル相当量)
1.25 m <sup>2</sup> 未満	40mg/回
1.25 m <sup>2</sup> 以上~1.5 m <sup>2</sup> 未満	50mg/回
1.5 m <sup>2</sup> 以上	60 mg/回

※腎機能を考慮した上で初回基準量を調節

制吐剤 グラニセトロン静注用 3mg+デキサート注 6.6mg

【処方が必要な内服薬】

※エスワнтаイホウは必要に応じて処方を行ってください



HBs 抗原(+) → 消化器内科紹介

HBs 抗原(-) → HBs 抗体(-)and HBe 抗体(-)

HBs 抗体(+)  
HBs 抗体(+)  
HBs 抗体(+)  
HBs 抗体(+)

HBV-DNA 定量(-) 3ヵ月毎 定量

HBV-DNA 定量(+) → 消化器内科紹介

指示医師サイン \_\_\_\_\_